

受付番号

R3-033

ドナーの皆様向け情報公開文書・通知文書

研究内容のご説明

ドナー説明用課題名 (括弧内は申請課題名)	iPS 細胞を用いる新たな免疫再生治療法の開発 (iPS 細胞を用いた免疫再生治療法の開発)
研究期間	2022年3月3日 ~ 2025年3月31日まで
研究機関名	京都大学 iPS 細胞研究所
研究責任者氏名・職名	金子 新 教授

研究の説明

1 iPS 細胞ストック及びその情報の利用目的及び利用方法

(他機関へ提供される場合はその方法含む。)

京都大学 iPS 細胞研究所金子新研究室では、ヒト iPS 細胞より免疫細胞の誘導を試みています。特に最近では、がん細胞を攻撃する免疫細胞のみならず、免疫細胞ががんを攻撃する性質を助ける細胞や過剰に働きすぎる免疫反応を鎮める免疫細胞にも着目しています。ご提供頂きました情報を参考にしつつ、御提供頂きました試料 (iPS 細胞) を体外で培養し、種々の造血因子や薬剤を用いて造血前駆細胞を誘導します。この造血前駆細胞に対してさらに数種の処理を加えることで、目的の免疫細胞を誘導します。ご提供頂きました iPS 細胞から誘導した免疫細胞は、実験動物に投与したり、ヒト血液細胞やがん細胞等と一緒に培養したりすることで免疫補助作用について評価します。本研究では、御提供頂きました iPS 細胞並びに誘導した免疫細胞を、第三者機関に提供することはありません。

2 iPS 細胞研究財団から提供される試料・情報の項目

〔試料〕 iPS 細胞ストック

〔情報〕 ドナーの HLA 情報、感染症検査結果、性別、年代、血液型、
iPS 細胞の HLA 情報、核型検査結果、遺伝子解析結果

3 iPS 細胞ストック等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

共同研究機関：アステラス製薬

研究責任者：IRM サテライトオフィス オフィス長 蒲原正純

4 ドナー又はその代理人の求めに応じた、iPS 細胞ストックの利用または他の研究機関への提供の停止について

iPS 細胞ストック研究にご協力いただいた場合、iPS 細胞が作製される以前であれば、研究参加に同意いただいた後でも、不利益を受けることなく、文書により同意を撤回する

ことができます。

iPS 細胞が作製された後に同意を撤回される場合、それ以降はあなたの iPS 細胞を外部の研究機関へ提供しません。ただし、その場合でも、これまでに提供した細胞は引き続き使用される可能性があります。また、既に関係が進んでいる場合は、患者さんへの影響を考え、中止することができません。どうかご理解のほどよろしくお願い致します。

5 4のドナー又はその代理人から、同意撤回を受け付ける方法

まずは、下記へご連絡いただき、後ほど同意撤回文書を CiRA_F まで提出ください。

〔お電話の場合〕 iPS スtockドナー専用ダイヤル 075-366-7181

〔メールの場合〕 participant@cira-foundation.or.jp

〔受付時間〕 平日 10:00~17:00

本研究に関する問合せ先

所属	京都大学 iPS 細胞研究所 金子研究室
担当者	金子 新
住所	京都府京都市聖護院河原町53
電話	075-366-7167
Mail	kaneko-g@cira.kyoto-u.ac.jp